

「子ども統計プログラミング教室 in 和歌山」 を開催

10月13日(土)、「子ども統計プログラミング教室 in 和歌山」を開催いたしました。

このイベントは、子どもたちに統計に親しんでもらうことを目的として、和歌山県と共催で開催しているもので、和歌山県での開催は2回目となります。

午前の部（小学校3、4年生）と午後の部（小学校5、6年生）の2回に分けて開催し、45名の子どもたちが参加しました。

今回は、オリジナルのゲームを作成し、その得点をグラフ化して傾向を読み取ることで、統計やプログラミングを学ぶ、という内容で実施しました。3、4年生を対象としたプログラミングイベントは初めての開催でしたが、楽しんで参加していただきました。

1. 概要

日 時：平成30年10月13日(土)

午前の部（小学校3、4年生）9時30分～12時

午後の部（小学校5、6年生）13時30分～16時30分

場 所：統計データ利活用センター 大会議室（南海和歌山市駅ビル5階）

2. イベントの様子



講師による説明（学研プラス 北代氏）



プログラミング作業の様子



3、4年生もプログラミングにチャレンジ



5、6年生は高度なプログラミングにも挑戦



ゲームの得点をグラフ化して、気づいたことを発表してもらいました



谷道センター長、古川調査統計課長（和歌山県）の挨拶